

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	813	施策	人材育成の推進
管理事業	人事管理事業	所管部局	総務部

1	所管室課	人事部	事業名	職員会館管理事業		
事業概要						
職員会館管理						
活動実績						
吹田市職員厚生会に補助金を交付し、職員会館の維持管理を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 適切な維持管理に努める。
		決算額(千円)	9,799	10,118	11,428	
		一般財源の比率(%)	85.8	86.4	86.8	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
平成28年度に実施した耐震診断(二次診断)の結果を踏まえると、耐震補強工事が必要な状況である。建物の耐震性に問題があることに加え、施設の老朽化により修繕対応が毎年発生しており、管理上負担となっている。3階フロアの空調が故障していること、バリアフリーでないこともあり、利用率は低い状況が続いており、職員の福利厚生を目的とした施設の在り方の検討が必要である。						

2	所管室課	人事部	事業名	職員研修事業		
事業概要						
職場内研修、主催研修、外部派遣研修、自主研修						
活動実績						
(1)職場内研修:各職場で実施している職場内での研修に係る経費を人事部予算から支出することにより支援。 (2)主催研修:職階や職責に応じた、マネジメントやメンタルヘルスなどの階層別研修、また、契約事務や会計事務、人権などの目的別研修を実施。 (3)外部派遣研修:市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、マツセOSAKAなどの外部研修機関が主催する研修への参加、また、国や大阪府などに職員を派遣。 (4)職員自主研修:職務に有益な資格取得への支援、また、自主的な研究グループへの支援。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き人材育成の推進に取り組む。
		決算額(千円)	14,748	17,526	21,608	
		一般財源の比率(%)	94.6	95.5	96.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
人材育成として総合的・計画的に職員の成長支援を行い、職員の能力開発、組織力の強化を進めていくことが重要である。実務における基礎能力の向上を図るとともに、時代の変化や市民ニーズを的確にキャッチし、自ら考え自ら行動できる職員を育成することが必要と考えている。 職員一人ひとりが果たすべき役割を自覚し積極的に研修に参加する意識改革や、必要な時に効果的・効率的に研修に参加できる仕組みづくりが必要である。						
<研修参加者数>		[単位:人]				
	R2	R3	R4			
職場内研修	: 3,376	5,789	6,521			
主催研修	: 2,004	3,791	17,976			
外部派遣研修	: 302	416	324			
自主研修	: 92	65	67			
計	: 5,774	10,061	24,888			

3	所管室課	人事部	事業名	職員厚生事業		
事業概要						
安全衛生、職員健康管理、更衣ロッカー配付、職員厚生給付、公務災害(見舞金)						
活動実績						
(1)安全衛生 産業医による職員の安全衛生管理等を実施した。 産業医による健康相談 実施件数・・・336件 臨床心理士によるこころの健康相談 実施件数・・・123件 メンタルヘルス研修(疾病予防講習会) 参加人数・・・672人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 職員の福利厚生・健康管理に取り組む必要がある。
		決算額(千円)	847,450	59,065	60,148	
		一般財源の比率(%)	98.8	98.4	99.3	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
(1)平成23年度から産業医の任用を開始し面接指導等の対応を行っているが、職員数の増加や相談件数の増加に対応するための体制強化を行った。 (2)更衣ロッカー配付にあたって、女性職員の増加及び本庁舎の狭小化により新たなロッカーの配置場所の確保が課題となっている。 (3)定期健康診断等の受診率は近年上昇傾向にあるものの、当該健診は事業主に実施義務があるため、受診率100%を目指し、引き続き未受診者に受診勧奨をしていく必要がある。						
(2)厚生事業 職員の福利厚生に関する各種事業を実施した。 カフェテリアプラン 延べ33,133名に補助(1件350円) 職員健康管理支援 人間ドック等の自己負担の1/2を1,099名に補助(上限5,000円)		(3)健康診断 職員の疾病の早期発見と健康の保持増進を図るため、定期健康診断をはじめとした各種健康診断を実施した。 定期健康診断受診率・・・95.8% ※定期健康診断代替検診(人間ドック362人等)受診を含む。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	813	施策	人材育成の推進
管理事業	人事管理事業	所管部局	総務部

4	所管室課	人事室	事業名	人事管理事業		
事業概要						
被服貸与、公務災害（補償）、人事システム運用、吹田市適正職務等第三者審査委員会、特別職報酬等審議会（本年度該当なし）						
活動実績						
【人事評価システム導入による拡充】 【人事給与システムOS更新及びクラウド移行による拡充】 【地方公務員共済制度の適用拡大に伴う人事給与システム改修による拡充】 (1) 被服貸与 職員に職種に応じ作業服を貸与した。 (2) 公務災害補償 地方公務員災害補償法に基づく条例等により、会計年度任用職員に対する公務上の災害等についての補償を実施した。療養補償 3名 休業補償 1名 (3) 人事システム運用 保守費 14,580千円 改修費 42,331千円 (4) 吹田市適正職務等第三者審査委員会 開催 2回 (5) 人事評価システムの導入 効果的・効率的な人事評価実施のため、システムを導入 (6) 職員採用試験の実施 採用者数 99人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 適切な人事管理に努める。
決算額（千円） 306,683 308,251 395,742 一般財源の比率（%） 98.5 98.8 98.2		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・事務職への作業服貸与依頼が増加しており、人事室での一括管理に課題が生じている。・制度改正による運用コストの増加やリスク管理の面から、人事給与システムの更新に向け、クラウド化等の検討が必要。・職員の懲戒処分等において、委員から客観的・専門的な答申を受け、適切に対処できている。・人事評価システムの導入により、集約等事務作業の効率化が図られたが、人事評価の有効活用手法について検討が必要。・社会情勢等を踏まえた効果的かつ効率的な採用試験を実施する必要がある。				

5	所管室課	人事室	事業名	退職料及び遺族扶助料事業		
事業概要						
退職料及び遺族扶助料						
活動実績						
対象者1人に年4回、退職料を支給した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き適正に支給する。
決算額（千円） 1,133 1,133 1,133 一般財源の比率（%） 100.0 100.0 100.0		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 対象者が1人ではあるが、年に複数回、一定の事務作業が生じている。				

6	所管室課	法制室	事業名	コンプライアンス推進事業		
事業概要						
コンプライアンス推進						
活動実績						
今年度は、公益内部通報、不当要求行為ともに、事案は無かった。 コンプライアンス推進リーダー向けに公益内部通報についての研修を実施した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
決算額（千円） 878 0 48 一般財源の比率（%） 100.0 0.0 100.0		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新しい形態の不当要求行為への対応方法について、研究を進めるとともに、吹田警察署との連携を維持する。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名